

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 平成29年10月23日(月)
会議時間 10時00分開会 10時27分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長 : 高橋政悦
副委員長 : 奥秋康子
委 員 : 桜井崇裕、木村好孝、西山輝和
議 長 : 加来良明
- 4 事務局 事務局長 : 佐藤秀美、係長 : 宇都宮学、主任 : 鶴田瑞恵
- 5 説明員 なし
- 6 議 件
(1) 議会だより第151号の発行について

(2) 浦幌町議会との防災に関する意見交換会について

(3) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

委員長：(高橋政悦)：ただいまから議会運営委員会を開催する。本日の議件は議会だより第151号の発行についてと浦幌町議会との防災に関する意見交換会についてである。このあと天候が悪くなりそうなので、会議はスムーズにかつ的確に進めたいと思う。加えて、本日、会議前に議会報告会と町民との意見交換会の結果を議長、事務局長とともに町長のほうへ、執行側に伝えるべき事項についてしっかり伝えてきたことを報告する。

(1) 議会だより第151号の発行について

委員長：議会だより第151号の掲載内容について事務局より説明願う。

鵜田主任：(掲載内容説明)

委員長：掲載内容を説明していただいた。資料の7ページにページ構成案が載っている。これについて検討していきたい。この案では表紙含めて12ページ。1ページ目には定例会、補正予算、決算の認定、以下一般質問を経て、最後のページに第9回の臨時会、議会トピックス、議会のうごき、編集後記という流れになっている。これについて意見をいただきたい。(意見なし)
このようなかたちで進めていいか。

(いいとの声あり)

委員長：それでは、事務局に次回議会運営委員会までの編集をお願いする。編集後記については回り順番で今回は木村委員である。10月30日までをお願いしたい。

鵜田主任：表紙、1ページ目の見出しは補正予算にしたいと考えている。保育施設の建設に関わり委託料や用地購入費が計上されたことを見出しにしたいと考えているが、それでいいか確認をお願いしたい。

委員長：見出しは議会だよりの中で一番目をひく部分であるが、補正予算・保育所関連でいいか。

(いいとの声あり)

委員長：では、そのとおりとする。

(2) 浦幌町議会との防災に関する意見交換会について

委員長：お手元の資料に浦幌町議会が作った1枚もののレジメがある。そのあとに清水町議会と清水町が用意した資料が3つ、A4版1枚裏表と意見交換会の冊子、そして一番厚い、清水町が作った昨年の台風10号災害の報告書がある。それを確認した上で、日程は11月10日の午後2時から4時まで。場所は役場3階第2委員会室となっている。浦幌町議会からタイムスケジュールが示されていて、開会あいさつから始まり、浦幌町議会の説明、清水町議会の説明がそれぞれ15分ずつ。意見交換が30分。意見交換は3項目に分かれていて、議会の防災対応について30分、課題・問題点の解決策及び議会BCPの在り方で30分、防災に係る協議のまとめとして20分というタイムスケジュールで、意見交換会の依頼が来ている。

本日協議したいのは、清水から出す資料はこの3つでいいのかどうかと、役割分担について。資料について、この3つ以外に出せるものがあるのか、若しくは、これではなくてこっちというような意見があれば伺いたい。

今、確定しているもの、町民の皆さんも知っていることで、他町の議員に示せるものはこのぐらいしかない。経過中のものを示すというわけにはいかないだろうし、このぐらいが限界なのかなと思うが。この1年、皆さんが見てきた資料でもっといいものがあるというようなものがあればお知らせいただきたい。

加来議長：この間、全戸に配られたかと思うが、新しいハザードマップの在庫に余裕があれば、全地域ではなくても市街地だけでも、1年かけて作った新しいハザードマップを配付したらいいのではないかと思う。

委員長：新しいハザードマップについて、数があればそれも資料に加えるということでもいいか。

(いいとの声あり)

委員長：では、そのようにする。

資料については以上とするが、役割分担について協議したい。開会のあいさつについては両議会ということで、浦幌町議会から申し入れがある。浦幌町議会のほうの進行が浦幌の議会運営委員長になっている。うちのほうは議長にあいさつをしていただくということでもいいか。

(いいとの声あり)

委員長：それでは、議長にあいさつをお願いします。

全体の進行について、議運の委員の中から。

(委員長がいいとの声あり)

委員長：それでは、進行は委員長でもいいか。

(いいとの声あり)

委員長：出席者紹介というものがあるが、これも進行の中で紹介していいか。

(いいとの声あり)

委員長：それでは、これも委員長とする。

意見交換会での最初のそれぞれの説明員、清水町議会としてこれらの資料及び状況を説明する方を選定してほしい。

奥秋委員：どの程度の説明をするのかということであるが、資料の内容を詰めてということなのか。簡単なものであれば委員長にやっていただければ。

委員長：時間的には15分。こちらの冊子には雨がどれだけ降ってこんな感じということ載っているはず。そこから始まって、それに対して議会の動き。議会はこんなふう動いたという説明。その後落ち着いてから町民の意見を聴取しましたという議会報告会と町民との意見交換会。意見を受けたあとの対応。そのような説明でいいかと思う。

奥秋委員：流れとしては副委員長であるが、防災関係のほうは総務産業のほうで担当しているので、総務産業常任委員長がいいのでは。

委員長：ただいま、奥秋副委員長から、所管である総務産業常任委員会のほうがほかの常任委員会よりも詳しいということで、資料の説明については総務産業常任委員長がふさわしいのではないかという意見があったが。

桜井委員：やぶさかではないが、たまたま7日から10日まで森林組合の常例監査が入っていて、10日が最終日で監査の講評を受ける。午後2時からなので出席できると思うが。

加来議長：参考意見として、今回は両委員会に関わるということで、議運で対応していただくということになった。前回の議運でも了承していただいたので、話は戻るがこの進め方として、全体の進行については副委員長がやって、対応についての説明は委員長がやるというかたちが本来ではないかと思う。検討していただければ。

委員長：ただいま、議長から助言があった。浦幌町議会の流れからいくと、進行から議案説明までを議運の委員長が行う予定なので、全体の進行から説明まで議運の委員長がやってもいいか。

(いいとの声あり)

委員長：それでは、議案説明まで私が担当する。意見交換会の3項目については委員の皆さまの活発な発言をお願いしたい。最後の閉会のあいさつは浦幌町議会の副議長で、それに対する返答はなくてもいいようなので、そこで閉会するという流れでいいか。

(いいとの声あり)

委員長：意見交換会は11月10日なので、次回の議運でも協議できるが、今のところ何か疑問点などがあれば受ける。

(なしとの声あり)

委員長：何かあれば6日の議会運営委員会で提言していただければと思う。

(3) その他

委員長：その他として委員から何かあるか。

(なしとの声あり)

委員長：事務局から何かあるか。

佐藤局長：既にメールで連絡しているが、臨時議会を11月6日に予定している。議案については補正予算、工事請負契約の変更があるということで話が来ている。議案の細かな部分は把握していない。11月6日はもともと議会運営委員会で議会だよりの2回目の会議を予定しており、臨時議会の話があつて同じ日に設定した。議会はそんなにかからないと思うので、終わった後に議会運営委員会を開催する予定。

委員長：ただいま、事務局長から11月6日の臨時議会について説明があつた。そのほかに何かあるか。

(なしとの声あり)

委員長：本日はこれで終了する。